

令和6年度

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会 事業報告書

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会

【基本目標 1 お互いに支え合い安心して暮らせるまちづくり】

(1) 市民が主役になる小地域福祉活動の推進・支援

①身近な地域での交流活動の推進

ア ささえあいサポーター事業

登録制の地域住民同士の助け合い活動である。

市内在住の高齢者や障がい者、また病氣療養中の方や産前産後の方等を対象に、家事やお庭の手入れ等一人では大変な日常生活上のちょっとした困りごとをささえあいサポーターがお手伝いする。

住み慣れた地域で安心して暮らしたいという住民の思いを実現すること、また住民相互の支え合いの地域づくりを推進することを目的とする。

(ア) ささえあいサポーター養成講座・連絡会

新規登録希望者への養成講座及び既存サポーターの連絡会を開催し、8名の新規サポーター登録があった。

(イ) サポーター新規登録者数

	全体	池新田	高松	佐倉	比木	朝比奈	新野	御前崎	白羽
平成 29 年度	19 名	2 名	1 名	4 名	1 名	6 名	1 名	3 名	1 名
平成 30 年度 1 回目	33 名	9 名	14 名	2 名	0 名	1 名	3 名	3 名	1 名
平成 30 年度 2 回目	29 名	1 名	19 名	1 名	1 名	0 名	0 名	4 名	3 名
令和元年度	12 名	0 名	2 名	2 名	1 名	3 名	0 名	1 名	3 名
令和 2 年度	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
令和 3 年度	1 名	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
令和 4 年度	12 名	3 名	2 名	0 名	0 名	2 名	0 名	3 名	2 名
令和 5 年度	5 名	0 名	2 名	0 名	0 名	1 名	1 名	0 名	1 名
令和 6 年度	8 名	0 名	3 名	0 名	1 名	1 名	3 名	0 名	0 名
合計	119 名	16 名	43 名	9 名	4 名	14 名	8 名	14 名	11 名
令和 6 年度 活動可能 サポーター数	47 名	5 名	12 名	3 名	2 名	9 名	4 名	5 名	7 名

(ウ) 利用会員新規登録者数

	全体	池新田	高松	佐倉	比木	朝比奈	新野	御前崎	白羽
平成30年度	22名	7名	1名	2名	1名	1名	0名	4名	6名
令和元年度	34名	9名	4名	6名	2名	2名	2名	4名	5名
令和2年度	12名	1名	2名	0名	3名	1名	0名	1名	4名
令和3年度	2名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名	0名
令和4年度	11名	4名	0名	0名	1名	0名	0名	2名	4名
令和5年度	9名	5名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	3名
令和6年度	10名	4名	3名	2名	0名	0名	1名	0名	0名
合計	100名	30名	10名	11名	8名	4名	3名	12名	22名
令和6年度 利用者数	36名	16名	4名	1名	2名	1名	1名	2名	9名

(エ) 利用状況

	全体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用 延回数	948回	64回	74回	92回	100回	82回	83回	92回	86回	74回	71回	64回	66回

イ 小地域福祉活動助成事業の実施【共同募金配分金事業】

市内における小地域福祉活動（サロン・居場所・見守り・生活支援サービス）の充実を目的とし8団体に助成金を交付した。

（令和5年度より、助成の手引きを作成し、幅広い団体に広報を行っている。令和6年度は11団体から申請有、予算の関係で8団体に助成を行った。）

種類	交付先	交付金額
ふれあいサロン助成金	地域支援グループにここサロン（白羽）	29,700円
	むすびの会（御前崎）	30,000円
	門屋あそびサロン（高松）	18,380円
	居場所いこいの間（新野）	13,020円
	新野おたっしや教室（新野）	19,017円
居場所づくり助成金	居場所女岩観音茶屋（御前崎）	30,000円
	ひだまり（佐倉）	26,740円
	社協比木支部（おしゃべりサロン）（比木）	29,700円
	合計	196,557円

②市社協の基盤強化及び社協支部活動の充実

ア 社協支部、支部長会議の開催

回	開催日	内容
1	5月16日(木)	1. 令和5年度事業報告について 2. 令和6年度“赤い羽根”社協支部事業助成金について 3. 令和6年度社協支部事業について 4. 市社協3大事業について他
2	令和7年 3月5日(水)	1. 令和6年度社協支部事業報告・決算書 令和7年度社協支部事業計画・予算書について 2. 社協支部助成金について 3. 令和6年度各地区の活動状況について他

社協支部の活動【共同募金配分金事業にて社協支部助成金交付】

(ア) 池新田支部

支部総会、七五三祝事、地区センター祭り協力、視察研修、福祉懇談会
スクラムあいさつ運動(毎月10日)第一小学校

(イ) 高松支部

福祉懇談会、まつば会打ち合わせ、視察研修、高松ふれあい広場、高松NEWスポーツ祭り
協働バス運転手と意見交換

(ウ) 佐倉支部

新居場所開所、健康麻雀将棋倶楽部、ふれあい夏まつり、精霊流し、福祉懇談会、
ふれあい昼食会、さくらの館、各居場所、サロンの開催

(エ) 比木支部

支部運営委員会、米寿を祝う会、七五三を祝う会、より道サロン、ふれあい昼食会、夏祭り、
歳末慰問、おたっしや教室(毎月第1火曜日実施)、たまり場ひめはる(第1、3木曜日実施)、
いきいき健康マーじゃん(毎月最終木曜日実施)、福祉懇談会

(オ) 朝比奈支部

支部役員会、福祉懇談会、七五三祝事、喜寿・米寿・白寿を祝う会、
センターまつり協力、こどもの店補助、こどもDAY協力、健康マラソン協力、居場所
おたっしや教室協力

(カ) 新野支部

七夕まつりとゲーム大会、七五三祝事、豆まき行事・地区マラソン大会
地区センター祭り、おたっしや教室協力、歳末慰問、居場所「いこいの間」協力

(キ) 御前崎支部

居場所情報交換会議、居場所上岬・女岩観音茶屋視察、福祉懇談会
三世代交流事業(エンジョイうらんまち・レクリエーション・軽スポーツ)、
児童福祉事業(親子ケーキデコレーション教室・節分の豆まき)、
高齢者福祉事業(高齢者ふれあい交流会・居場所の協力)

(ク) 白羽支部

支部役員会、福祉交流(輪投げ大会)、児童福祉事業(豆まき)、
高齢者福祉事業(居場所づくり・福祉課題をもつ家庭への歳末慰問)
米寿を祝う会、福祉懇談会、軽スポーツ大会

イ 会員及び会費

区分	会員数	金額	備考
普通会費	7,097 世帯(口)	3,548,500 円	1 世帯 500 円
特別会費	福祉団体 9 件 (22 口)	44,000 円	1 口 2,000 円
	社会福祉法人 5 件 (6 口)	12,000 円	1 口 2,000 円
	企業 95 件 (196 口)	392,000 円	1 口 2,000 円
合計	7,206 件(7,321 口)	3,996,500 円	

ウ 理事会・評議員会の充実 役員等 理事 10 名・監事 2 名・評議員 13 名
 会議等開催状況

<理事会>

回	開催日	会議内容
1	6月5日(水) 出席9名	1. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告について 2. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算(案)について 3. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第1号)について 4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会定款の一部改正について 5. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会就業規程の一部改正について 6. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 7. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会会長専決に関する細則の一部改正について 8. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 9. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会評議員の推薦について 10. 令和5年度 定時評議員会の開催及び議事について
2	9月20日(金) 出席10名	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第2号)について 2. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について 3. 令和6年度 第1回評議員会の開催及び議事について
3	12月4日(水) 出席8名	1. 第21回 御前崎市社会福祉大会について 2. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第3号)について 3. 令和6年度 第2回評議員会の開催及び議事について
4	令和7年 3月11日(火) 出席8名	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第4号)について 2. 令和7年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業計画(案)について 3. 令和7年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計当初予算(案)について 4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会臨時職員就業規程の一部改正について 5. 役員等賠償責任保険契約への加入について 6. 令和6年度 第3回評議員会の開催及び議事について

<評議員会>

回	開催日	会議内容
定時評議員会	6月21日(金) 出席10名	1. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告について 2. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算(案)について 3. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第1号)について 4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会定款の一部改正について 5. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会監事の選任について
1	10月2日(水) 出席13名	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第2号)について
2	12月16日(月) 出席12名	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第3号)について
3	令和7年 3月21日(金) 出席10名	1. 令和6年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第4号)について 2. 令和7年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業計画(案)について 3. 令和7年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計当初予算(案)について

<監査会>

回	開催日	会議内容
1	5月28日(火)	1. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計決算監査について
2	7月25日(木)	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第1四半期会計監査について
3	10月22日(火)	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第2四半期会計監査について
4	令和7年 1月29日(水)	1. 令和6年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第3四半期会計監査について

エ 地域福祉活動計画推進体制の整備

御前崎市地域福祉推進委員会の開催

御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和3年度～令和8年度）の進捗状況の確認、中間評価を行うため、市内外の有識者や地域福祉関係者による御前崎市地域推進委員会（委員長：静岡福祉大学 小林哲也講師）を下記のとおり開催した。

開催日	会議等	協議内容等
9月18日(水)	令和6年度第1回御前崎市地域福祉推進委員会	1. 御前崎市地域福祉推進委員会について 2. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画について 3. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の前年度評価について 4. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画意見交換

③住民ニーズの把握・対応の充実

福祉懇談会の実施

各地区の社協支部と連携し、地域の福祉に関する課題及び解決方法について情報共有した。

地区	開催日	テーマ
池新田	令和7年 2月21日(金)	「フレイル予防で健康寿命をのばそう」
高松	10月15日(火)	「健康寿命と幸福寿命」「住民主体の助け合いの基盤づくり」 「助け合いの評価」
佐倉	令和7年 1月24日(金)	「若者が住みたいと感じる佐倉地区を考える」
比木	令和7年 1月22日(水)	「高齢者の移動手段の確保の為の施策と地域の取り組みについて」
朝比奈	令和7年 1月28日(火)	エンディングノート「未来ノート」 ドキュメンタリー映画「ぼけますからよろしくお願ひします」視聴
新野	11月13日(木)	「認知症の理解 ～認知症の仕組みや中核症状等～」 ※認知症サポーター養成講座
御前崎	11月18日(月)	社会福祉協議会の事業について
白羽	11月6日(水)	「元気で長生きしませんか」

(2) 福祉関係団体（福祉団体・当事者団体・ボランティア団体）への支援

① 地域における支え合いの仕組みの充実

ア 福祉団体連絡会の実施

開催日：令和7年2月25日（火）

内 容：事業完了報告の提出、次年度助成金、印刷費等の経費の納入について説明した。

イ 福祉団体への協力支援

助成団体

ボランティア団体	交付金額	返還金額
老人クラブ連合会	810,000 円	-
身体障害者福祉会	657,000 円	19,000 円
手をつなぐ育成会	324,000 円	-
遺族会	1,458,000 円	580,000 円
更生保護女性会	117,000 円	-
ボランティア連絡会	117,000 円	-
赤十字奉仕団	288,000 円	-
民生委員児童委員協議会	520,000 円	-
人権擁護委員研究会	45,000 円	-

※ただし、事業中止等で未使用となった助成金については、各団体から返還を受けた。

② 福祉関係団体の抱える課題の把握及び支援

ア 公益事業に向けた情報交換会の実施

開催日：令和7年1月29日（水）

内 容：市内社会福祉法人が参加し、地域における公益的な取組の現状や今後の方向性について意見交換した。

③福祉関係団体と市民・学校・福祉施設等との連携・協働の支援

ア 民生委員児童委員協議会との連絡調整 浜岡地区・御前崎地区定例会へ出席

イ 地域福祉教育担当者連絡会

第1回 5月14日（火）各学校が地域福祉教育の計画を共有した。

第2回 9月26日（木）地域福祉教育と赤い羽根共同募金について社協の担当職員が説明した。

第3回 令和7年1月16日（木）各学校が地域福祉教育の実績を共有した。

(3) 災害時の支援体制の強化

①防災・防犯活動への支援

災害ボランティア本部立上げ訓練を実施した。

開催日：9月8日（日）

参加者：42名

②災害ボランティア本部の体制強化

ア 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

開催日：7月27日（土） 受講者：13名

イ 災害ボランティア本部資材の点検

灯光園、高松保育園、東海清風園の3か所で、共同募金の助成金を利用して整備をした災害ボランティア活動用資機材と収納庫を点検した。

ウ 災害ボランティアの事前登録制度

災害時ボランティア事前登録企業 13社（内新規申請 1社）

【基本目標 2 市民一人ひとりが積極的に地域福祉に参加するまちづくり】

(1) 支え合う心を育むための地域福祉教育の推進・支援

①地域における学び場づくり

ア 高校生福祉体験講座【共同募金配分金事業】

	開催日・会場	対 象	内 容	講 師
第1回	6月14日(金) 池新田高等学校	生活と福祉選択 3年10名 保育基礎選択 2年16名	災害支援について	御前崎災害支援ネットワーク 代表 落合氏
第2回	9月20日(金) 池新田高等学校	生活と福祉選択 3年10名	視覚障がいについて	蓮池氏
第3回	10月25日(金) 池新田高等学校	生活と福祉選択 3年9名	介護・認知症について	東海清風園 坂本氏、中嶋氏
第4回	11月15日(金) 池新田高等学校	生活と福祉選択 3年11名 保育基礎選択 2年16名	ヤングケアラーについて	・静岡県子ども家庭課 子ども家庭班 北川氏 ・一般社団法人静岡市清水 医師会 安藤氏 ・浜松市教育委員会 鈴木氏
第5回	令和7年 1月29日(水) 浜岡福祉会館	保育基礎選択 2年13名	赤ちゃんについて	こども未来課 堀田氏、大石氏、中村氏

イ 中学生・高校生夏休みボランティア体験活動

市内在住または在学の中高生が夏休み期間を利用し、市内の福祉施設でボランティア体験活動を実施した。

参加者36名が、高齢分野4施設、障がい分野2施設、子ども分野7施設の計13施設で活動を実施した。

②地域や学校での地域福祉教育の充実

市社協地域福祉教育実践校指定【共同募金配分金事業】

第一小・浜岡東小・浜岡北小・御前崎小・白羽小・浜岡中・御前崎中

池新田高校・掛川特別支援学校御前崎分校 9校指定

地域福祉教育指定校事業助成金 各校 40,000円

(2) 多くの市民の地域福祉活動への参加の促進

①ボランティア活動・市民活動への支援

ア ボランティア相談・受付

相談件数	依頼件数	新規個人登録者数	新規団体登録者数	主な対応内容
4件	4件	3名	0団体	・学生からのボランティア相談 ・施設からのボランティア募集依頼

イ ボランティア登録の推進

個人：56名

ウ ファミリー・サポート・センター事業【市受託事業】

利用件数：1件 登録者：依頼会員87名・提供会員14名・両方会員3名

(ア) 提供会員養成講座

会場：ふれあい福祉センターなごみ

回	開催日	内容	講師
第1回	9月3日(火)	ファミサポの仕組み	社協
		現在の子どもを取り巻く地域・家庭の状況について	こども未来課
第2回	9月4日(水)	子育て支援センター「ほほえみ」見学、体験	社協
		子どもの好きな遊び、簡単工作	社協
第3回	9月5日(木)	救命講習	消防署
		子どもを車に乗せる上でのドライバーとしての注意	交通安全協会
		食物アレルギー等の理解・誤嚥について	こども未来課
第4回	9月6日(金)	予防接種と子どものかかりやすい病気について	こども未来課
		現提供会員との意見交換会	社協

(イ)ファミサポPR：2ヶ月検診時及び2歳6カ月歯科検診時（毎月1回）

(ウ)交流会

日時：10月4日（土）10：00～11：40

開場：浜岡福祉会館 大広間

参加者：依頼会員 8家族（29名）

内容：事業説明、わらべ歌、工作、サンドイッチ作り

(エ)ファミサポ通信の発行：ファミサポだより年2回発行（夏・秋）

②ボランティア活動・市民活動への参加のきっかけづくり

ア ボランティアに関する情報発信（年5回発行の社協だより内）

イ 「第21回 御前崎市ふれあい広場」

福祉に関わる方々と市民の交流を通じ参加団体の活動を周知し、福祉への興味・関心・理解を広げ、地域福祉の向上や地域づくりの推進を目指すことを目標に、福祉・地域貢献を目的に活動する団体等による模擬店出店、ステージ発表、作品展示を実施した。

開催日：10月5日（土）

参加団体：40団体

来場者数：1,600人（推計：関係者含む）

ボランティア参加人数：17人（参加団体の役割分担として会場設営に携わった人数は除く）

ウ ボランティア講座の開催

事業名	開催日	会場	内容	参加者数
ぽかぽか交流会	令和7年 2月6日(木) 10:30~12:00	比木運動場	グラウンド ゴルフ大会	参加者 26名
	令和7年 2月19日(水) 10:00~11:00	居処どこでも	施設見学	参加者 1名
	令和7年 2月20日(木) 10:00~12:00	地域活動支援 センター おまえざき	施設見学	参加者 4名
	令和7年 2月21日(金) 14:00~15:30	浜岡福祉会館 会議室	勉強会	参加者 22名
	令和7年 2月25日(火) 13:30~15:00	工房しおさい	施設見学	参加者 3名

エ 共同募金事業（共同募金運動 10月～12月）

一般募金（10月～12月）市民の皆様よりあたたかい御協力をいただいた。

区分	金額	目標額	件数
戸別募金	3,497,000円		6,994世帯(募金目安額@500円)
法人	14,478円		9件
職域	11,507円		3件
街頭	17,096円		1件
学校	84,632円		18件
個人	6,180円		5件
その他	17,525円		20件
合計金額	3,648,418円	4,103,000円	達成率 88.9%

※募金は全額静岡県共同募金会へ送金した。

令和6年度の募金実績に応じ、静岡県共同募金会から助成金が交付される。助成金は地域福祉活動事業に活用予定である。（令和7年度助成予定額 一般募金配分金：2,345,418円、歳末たすけあい募金余剰金：513,413円）

オ 歳末たすけあい募金（12月）

法人・事業所・団体・個人の方々からあたたかい御協力をいただいた。

区分	金額	目標額	件数
法人募金	1,208,271円		180件
街頭募金	94,910円		1件
職域募金	66,186円		2件
個人募金	17,981円		3件
団体募金	452,932円		29件
その他	373円		1件
合計金額	1,840,653円	1,563,000円	216件 達成率 117.8%

カ ボランティア活動助成事業の実施

地域福祉の向上を目的とする事業を支援するため、御前崎市ボランティア連絡会に加入しているボランティア団体が行うボランティア活動に対し助成金を交付し、1団体のボランティア活動を支援した。

ボランティア団体	交付金額
明るい社会づくり運動静岡県御前崎地区協議会	30,000円

キ 日赤御前崎市地区事業

(7) 昭和 38 年から全世帯加入運動として「一世帯に 1 人以上の赤十字社員」を目標に、町内会を通じて一世帯 500 円の会費納入をお願いした。

一般会費 7,092 戸 3,546,000 円

(i) 日本赤十字社国内外災害への義援金協力

日本赤十字社では大規模災害時に義援金を広く募集し、市内の個人・法人・団体の皆様にご協力いただき、県支部へ送金した。

2024 年台湾東部沖地震救援金 6,550 円

令和 6 年能登半島地震災害義援金 383,927 円

令和 6 年 9 月能登半島大雨災害義援金 5,471 円

令和 7 年大船渡市赤崎町林野火災義援金 11,180 円

ク ボランティア保険等への加入促進実績

加入保険名	加入者数
全社協ボランティア活動保険（基本プラン）	582 名
全社協ボランティア活動保険（天災・地震補償プラン）	105 名
全社協ボランティア行事用保険	(延べ)983 名

ケ ボランティアへの活動拠点の開放

ボランティアセンター利用状況

	年間のべ使用団体	年間のべ使用者数	月平均使用団体数	月平均使用者数
午前	44 団体	163 名	3.6 団体	13.5 名
午後	11 団体	40 名	0.9 団体	3.3 名
夜間	30 団体	163 名	2.5 団体	13.5 名
合計	85 団体	366 名	7 団体	30.5 名

コ 学生ボランティア活動支援

池新田高等学校ボランティア部の活動支援

市内施設からボランティア募集依頼があった際に活動の呼びかけを行った。

サ 障がい者支援ボランティア活動

社会福祉法人 M ネット東遠：さつまいもの植え付け及び収穫活動へのボランティア支援

(3) 地域福祉を身近に感じるための啓発活動の推進

① 福祉講座・福祉啓発事業の充実

ア 第 21 回 御前崎市社会福祉大会【共同募金配分金事業】

日時：令和 7 年 2 月 15 日（土） 13:30～16:00 12：30 開場

会場：御前崎市民会館

表彰：会長表彰 12 名・1 団体、会長感謝状 5 団体、共同募金会長感謝状 11 団体（社）

講演：「人生の外灯」、「苦しい時こそ背筋をのばせ」

※テレビ静岡 テレビ寺子屋公開録画

講師：相田みつを美術館 元館長 相田 一人氏

展示：会長表彰者 1 団体・1 名の活動紹介

イ 御前崎市戦没者追悼式・平和祈念式典

日時：8 月 15 日（木） 12：00～12：40 11：00 開場

会場：御前崎市民会館

参列者数：119 人

②地域福祉に関する情報発信の充実

ア 広報紙の発行

「おまえざき社協だより」を年 5 回、 全戸配布及び市内公共施設や店舗等に設置した。

（1 回発行部数： 8,300 部）

イ インターネットによる啓発活動（社協ホームページの運営）

ウ 音声告知放送を活用した情報発信

エ 市公式 LINE での情報発信

【基本目標 3 住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちづくり】

(1) 困った時に気軽に相談できる相談支援体制の充実

①市民にわかりやすく、気軽に相談できる窓口の充実

ア 福祉総合相談所の開設 住民の生活相談・関係機関等その都度対応した。

イ 弁護士相談

会 場 浜岡福祉会館相談室：奇数月第3水曜日 13:00～16:00

御前崎ふれあい福祉センター相談室：偶数月第4水曜日 13:00～16:00

ウ 弁護士・司法書士・心配ごと法律なんでも相談

会 場 浜岡福祉会館相談室：偶数月第3水曜日 13:00～16:00

御前崎ふれあい福祉センター相談室：奇数月第4水曜日 13:00～16:00

※相談件数計 弁護士： 107件 司法書士： 31件 心配ごと：0件

エ 権利擁護相談 成年後見センターリーガルサポート会員による成年後見相談

会 場 ふれあい福祉センター相談室：偶数月第2水曜日 13:30～16:30 7件

オ 相談事業のPR 相談カレンダーを市内公共施設等に配布し住民にPRを実施した。

カ ひきこもり・不登校支援

(ア)ひきこもり・不登校支援相談室

開催日 毎月1回月曜日 13:30～16:30 12回

会 場 浜岡福祉会館 相談室

相談員 精神保健福祉士・ひきこもり相談士

相談件数 34件 (ひきこもり20件 不登校14件)

(イ)ひきこもり・不登校支援連絡会

開催日 10月22日(火)

会 場 研修センター 2F 大研修室

参加者 福祉課(3名) 学校教育課(1名) こども未来課(2名) 相談員(2名)

県社協 権利擁護課(2名) 社協職員(3名)

(ウ)ひきこもり・不登校家族教室

開催日 令和7年2月21日(金)

会 場 浜岡福祉会館 会議室

参加者 講師 社会福祉法人デンマーク牧場福祉会 小口明日香様

福祉課(1名) こども未来課(1名) 相談員(2名)

相談者(4名) 社協職員(2名)

②関係機関同士の連携を深める体制の強化

生活支援体制整備事業・御前崎市生活支援コーディネーター業務【市受託事業】

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための生活支援及び介護予防サービスの基盤整備に向け、多様な主体間の情報共有を図るとともに、連携・協働による資源開発等を推進する。

ア ささえあいネットワーク御前崎（第1層協議体）の開催

日時： 7月12日（金）9：30～11：00 市役所301会議室

11月6日（水）9：30～10：40 市役所301会議室

令和7年2月27日（木）9：30～11：30 市役所301会議室

内容：意見交換、ささえあいサポーター事業について、各地区協議体の動きの共有、未来ノートについて、高齢者の交通事故防止・防犯対策についてなど

イ 第2層協議体及び生活支援コーディネーター(SC)支援

(ア) 生活支援コーディネーター(SC)連絡会開催（年3回）

日時： 4月23日（火）13：30～15：00 ふれあい福祉センター

10月21日（月）13：30～15：00 ふれあい福祉センター

令和7年3月6日（木）13：30～15：20 ふれあい福祉センター

内容：情報共有・意見交換、ささえあいサポーター事業について等

(イ) 各地区協議体の状況確認及び意見交換

- ・高齢者支援課と社協が各地区を訪問し、センター長、支部長、第2層生活支援コーディネーターと意見交換等を行った。
- ・各地区の生活支援コーディネーターを訪ね、情報交換や相談対応等を行った。

(ウ) 生活支援コーディネーター研修

- ・令和6年度生活支援コーディネーター養成研修（WEB）

8月2日（金）13：30～16：00

第1層生活支援コーディネーター及び第2層生活支援コーディネーター参加

- ・令和6年度生活支援コーディネータースキルアップ研修

11月21日（木）13：30～16：30

第1層生活支援コーディネーター参加

- ・第4回SC情報交換会

令和7年1月29日（水）13：30～16：00

第1層生活支援コーディネーター参加

③生活困窮世帯の支援体制の充実

ア 生活困窮者自立支援事業 自立支援相談事業【市受託事業】

生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口を設置し、関係機関のチームアプローチにより、解決に向けた支援を実施した。 新規相談 29件 継続相談のべ 123件

イ 生活困窮者自立支援事業 家計相談事業【市受託事業】

生活困窮者自立支援法に基づく相談から、家計相談の支援により自立に向けた支援を実施した。 新規相談 1件 継続相談のべ 191件

ウ 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

生活福祉資金の貸付申請件数 7件

エ 市小口資金の貸付事業 償還中3件 完済0件 新規0件

④権利擁護の推進

ア 法人後見事業 受任件数 4件（後見類型3件、補助類型1件）

イ 日常生活自立支援事業【県社協受託事業】

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等自己決定能力が低下している方に対して、その権利を擁護し自立した地域生活が送れるよう生活支援員を派遣し、日常的な金銭管理や福祉関連サービスの利用契約支援・見守り等を行う事業を推進した。
利用者：のべ17名（新規契約0件 解約1件）

ウ 成年後見制度中核機関【市受託事業】

(ア)東遠地域成年後見制度利用促進委員会（WEB）

第1回 日時：7月24日（水）

第2回 日時：令和7年3月26日（水）

(イ)御前崎市成年後見制度中核機関事例検討会開催 12回

(ウ)東遠地域中核機関事例検討会開催 12回

(エ)制度に関する相談 20件

(2)誰もが健康でいきいきと暮らせる仕組みづくり

①自立を支える福祉サービスの充実

ア 介護予防・日常生活支援総合事業 自立支援通所サービス（ひなたぼっこ）

受入日 毎週月曜日から金曜日の平日

会場 ふれあい福祉センター（生きがいデイサービス室・機能回復訓練室）

内容 バイタルチェック・プリント・体操・レクリエーション・制作活動・外出等
火曜日、水曜日を認知症予防重視の日とし、特別メニューを実施している。

通所者 36名（のべ 1,183名） 開設日 216日

イ 介護予防・日常生活支援総合事業 自立支援訪問サービス
援助が必要な在宅高齢者に対して軽易な日常生活上の援助を行い、自立した在宅生活と介護予防を目的に実施する。
利用者 5名 のべ 127 回実施

ウ 子育て支援員派遣事業【市受託事業】
妊娠、出産による体調不良等により適切な養育状態を保持することが困難な家庭に、必要な支援を行うことで健全な子育てができるよう援助した。
利用者 1名 のべ 39 回実施

エ 放課後児童クラブ事業【市受託事業】
開 設 市内 5 小学校クラブ
平 常 下校～17:30 延長 18:30 まで 200 日
長期休業日 7:30～17:30 延長 18:30 まで 38 日

利用者 市内小学生 1 年生～6 年生
年間登録児童人数 389 名（途中利用中止者含む）

オ 地域子育て支援センター(ほほえみ)【市受託事業】
開 所 日 毎週月曜日から金曜日の平日
開所時間 9 時 00 分～15 時 30 分（昼休憩 12 時 00 分～13 時 00 分）
会 場 ふれあい福祉センターなごみ 2 階
対 象 者 御前崎市の未就園児（ただし兄弟姉妹等による同伴児童や里帰り出産による一時帰省の場合を除く）
内 容 室内開放、子育てに関する相談または援助、すくすく測定、アスパルおはなし会、工作あそび、おはなしスマイル（毎週火曜日手遊び、わらべ歌、リズム体操、読み聞かせ）、季節に応じた行事の開催（クリスマス、豆まき、餅つき、おめでとう会）、他団体と連携した行事の開催（年配者との交流活動等）
開設日数 239 日 年間利用者数 2,950 名

②誰もが暮らしやすい環境づくり

ア 浜岡中央児童館の運営管理【市受託事業】
乳幼児～18 歳未満の児童及び保護者が、自由に来館でき遊べる場（遊戯室と中庭に遊具を設置）、児童厚生員または地域の講師の指導やボランティアにより各行事、クラブ活動を実施する。

開館日数 247 日 年間入館者数 10,961 名（一日平均入館者数 44 名）

(ア) パラカンコげきじょう

対 象 未就学児と保護者(自由参加)

実 施 年 5 回計画 4 回実施

内 容 親子運動遊び、縁日ごっこ、避難訓練

参加者 1 回あたり平均 21.5 名 年間 4 回実施（延べ人数 86 人）

(イ) みーんなあつまれ

対 象 市内の小中学生・園児(申込制)

実 施 毎月1回 主に土曜日
年12回計画 12回実施

内 容 お弁当づくり、柏もちづくりと母の日プレゼントづくり、パパとクッキング、
フリーマーケット、夏休みイベント(手形アート)、ふれあい広場出店
秋の工作(クリスマスリース)、クリスマス会、新年おめでとう会
恵方巻づくり、春休みリトミック

参加者 1回あたり平均25.5名 年間12回実施(延べ人数306人)

(ウ) わくわくクラブ

対 象 市内の小学校高学年～高校生(会員制)

実 施 毎月1回 土曜日、 年11回計画 11回実施

内 容 初顔合わせ会、フリーマーケット打合せと掲示物作り、フリーマーケット
縁日ごっこ(ボランティア)、ふれあい広場打合せとドッジビー
ふれあい広場出店、史跡散策、クリスマス会、カロム大会と工作
軽スポーツ遊び、進級お祝い会

参加者 会員数(小学4年～6年)22名 年間11回実施(延べ人数173名)

(エ) わんぱくクラブ

対 象 市内の小学校低学年(会員制)

実 施 毎月1回 土曜日、 年11回計画 11回実施

内 容 初顔合わせ会、作って遊ぼう(リサイクル工作)、花火教室と工作
オセロ大会と輪投げ大会、敬老の日イベント、ハロウィンイベント
史跡散策、クリスマス会、カロム大会と工作、軽スポーツ遊び
進級お祝い会

参加者 会員数(小学1年～小学3年)39名 年間11回実施(延べ人数375名)

(オ) ボランティアの受入れ(地域ボランティア含む)

対 象 一般、学生、保護者

実 施 随時(主に行事実施日)

内 容 児童館行事の支援と参加

参加者 年間延べ140名

(カ) 掛川特別支援学校御前崎分校地域奉仕活動

内 容 地域奉仕活動実施(計4回)

館外・館内清掃、窓清掃、児童図書館の清掃・消毒、草取り
事業のための机の設置、行事の飾りつけ等

参加者 年間延べ35名

(キ) じどうかんだよりの発行（毎月1回）

- ・小学校、こども園、金融機関、店舗、公民館、公共施設、新聞社等に配布した。
- ・ホームページ内へ掲載した。
- ・各行事においてじどうかんだよりを配布した。

イ 児童図書館の運営管理【市受託事業】

書籍と映像資料の貸し出しを行っている。

幼少期からの読書が日常化となるよう児童図書館内で読み聞かせ事業

「おはなしこんにちは」を実施している。

その他、赤ちゃん玩具、塗り絵、ままごとコーナーを設置している。

年間貸出日数 233日

年間貸出件数 160世帯（1日平均0.7世帯）

年間貸出冊数 1,114冊（1日平均4.8冊）

貸出登録数 1,648世帯

(ア) おはなしこんにちは

対 象 乳幼児～18歳未満の児童と保護者（自由参加）

実 施 毎週水・金曜日の午前

内 容 手遊び、絵本・紙芝居の読み聞かせ、リズムダンス

参加者 1回あたり平均6.1名 年間62回実施（延べ人数379名）

(イ) ハッピーキッズ

対 象 乳幼児～18歳未満の児童と保護者（自由参加）

実 施 月1回の午前（第2火曜日）

内 容 身体測定・子育て相談 ※身体測定カードを発行

参加者 1回あたり平均1.2名 年間12回実施（延べ人数14名）

ウ 浜岡福祉会館高齢者生きがい教室（4教室）

年10回コース

料理（会員10名）、スマートフォンの使い方（会員9名）

絵手紙（会員7名）、ヨガ（全員11名）

エ 浜岡福祉会館高齢者生きがいクラブ（18クラブ）

書道クラブ（たんぽぽ、墨遊、昴、汐会、粋星、清々）、生花クラブ（ダイヤモンド）、

陶芸クラブ、唱歌クラブ（ひかり）、料理クラブ（なかよし会、コスモス）、

英語クラブ（ピース）、カラオケクラブ（子すずめ）音楽クラブ（さくら）、

健康マージャン（御健会）、囲碁クラブ、茶道クラブ（松風）、編み物クラブ

オ 介護機器等貸出事業

車イス貸出 65件（ふれあい福祉センター 38件 浜岡福祉会館 27件）

カ 福祉車両貸与事業 59件（ふれあい福祉センター 37件 浜岡福祉会館 22件）

キ マイクロバス貸出し事業 年間件数：17件

ク 高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業

申請者数：370名 利用枚数：1,151枚（1枚1,000円 1,151,000円）

ケ 高齢者理美容助成事業

申請者数：193名 利用枚数：670枚（1枚1,000円 670,000円）

コ 障がい理解への啓発活動や障がい児・者の余暇活動支援【共同募金配分金事業】
障がい者余暇活動

回	開催日	会場	内容	参加者
1	5月26日（日）	あらさわふる里公園	ウォーキング	16名
2	7月28日（日）	浜岡福祉会館	軽スポーツ	11名
3	9月29日（日）	B&G 海洋センター	軽スポーツ	11名
4	11月17日（日）	御前埼灯台周辺	ウォーキング	7名
5	令和7年2月2日（日）	B&G 海洋センター	軽スポーツ	7名
6	令和7年3月16日（日）	B&G 海洋センター	軽スポーツ	11名

サ 歳末たすけあい募金配分事業

配分 低所得世帯、ひとり親家庭、重度障がい者（児）、交通労務災害遺児に御見舞金等 計
1,255,000円（251件）を民生委員児童委員を通じて贈呈した。

シ ひとり親家庭入学お祝い金事業【共同募金配分金事業】

期 間：令和7年2月～3月 対象：17件 金額：図書カード3,000円分

ス ふれあい福祉センターの運営管理【市受託事業】

(7) 利用人数状況（土・日曜日シルバー人材センター管理含む）

開館日数 314日 （一日平均入館者数 18名）

相談室	研修室	福祉団体室	交流室	遊戯室	デイサービス	合計
7名	892名	323名	122名	2,946名	1,182名	5,472名

(イ) 利用団体状況（上段：使用団体数、下段：延べ使用回数）

	研修室	福祉団体室	交流室	合計
福祉団体	6団体 61回	7団体 21回	4団体 5回	17団体 87回
その他団体	1団体 1回	3団体 21回	1団体 5回	5団体 27回
使用料	880円	14,220円	4,720円	19,820円

セ 浜岡福祉会館の運営管理【市受託事業】

(ア) 利用人数状況

開館日数 247日 (一日平均入館者数 28名)

大広間	会議室	和室	福祉 団体室	陶芸室	相談室	児童館 会議室	その他	合計
1,571名	1,584名	335名	929名	621名	9名	0名	1,969名	7,018名

(イ) 利用団体状況(上段:使用団体数、下段:延べ使用回数)

	大広間	会議室	和室	福祉 団体室	陶芸室	相談室	その他	合計
福祉団体	8団体 60回	22団体 145回	9団体 57回	21団体 144回	1団体 132回	2団体 2回	10団体 33回	73団体 573回
その他団体	0回	1団体 1回	1団体 1回	0回	0回	0回	0回	2団体 2回
使用料	0円	880円	660円	0円	0円	0円	0円	1,540円

ソ ヤングケアラー支援事業【市受託事業】

(ア) ヤングケアラー支援連絡会の開催

5月17日(金) 13:30~14:20 市役所 303 会議室

令和7年1月8日(水) 13:30~14:20 市役所 301 会議室

令和7年3月17日(月) 14:00~14:30

(イ) ヤングケアラーに関する当事者年代への周知、啓発

各中学・高校で、県から講師を派遣してもらいヤングケアラーについての講演を実施。

9月17日(火) 13:15~14:05 御前崎中学校 2年生

10月1日(火) 14:30~15:20 池新田高校 1年生

11月15日(金) 13:30~14:20・14:30~15:20 池新田高校 2,3年生選択科目

(ウ) ヤングケアラーに関する相談窓口の設置

市内小中学校の校長会、民生委員児童委員定例会、介護支援員連絡会、市内小中学校の児童生徒にチラシ配布。

タ 移住定住促進事業 新たな出会い支援事業【市受託事業】

日時: 令和7年2月9日(日) 13:30~16:30 (男性向けプチセミナー13:00~13:15)

会場: Pacific café (御前崎市御前崎 1565-2)

参加者: 男性10人、女性9人 (申込者: 男性32人、女性15人)

内容: ①アロマワックスバー作りワークショップ 講師 元川 恵 氏

②スイーツブッフェ

協力店舗 まるよ茶屋、シフォンケーキ moF、メリケンコ、たこまん、
みつばち牧場、山下農園

③個別トーク及びフリートーク

協力: ふじのくに出会いサポートセンター 結婚支援コンシェルジュ 加藤 千里 氏

チ 在宅介護支援センター運営事業【市受託事業】

地域の要援護高齢者等の心身の状況及びその家族等の状況等の実態を把握するとともに、介護ニーズ等の評価を行う。

利用実人数 2名

延訪問回数 8回

令和6年度 事業報告の附属明細書

社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。